



# 留学生と語り合う No. 71

## RKK ニュース (2018年春号)

NPO 法人 留学生と語り合う会 (RKK) Relationship and Kindness are the Kings of Peace

### RKK創立20年記念に向けて 会員皆様との意見交換会から

For the 20<sup>th</sup> Anniversary of RKK's Founding At the Opinion-Exchange Meeting

NPO 法人 RKK 理事長 深水 智明

Tomoaki Fukami, Chairman of RKK (NPO)

RKK創立20年の記念事業に関連して、最近、会員皆様との自由な話し合いの機会をもちました。そこでは記念事業に留まらず、RKKについて幅広くかつ将来に向けての思いが披露されました。

#### 【留学生との対応の変化】

RKKは“日本語”を通じて、留学生への“指導”から“支援”、“交流”とその関係を広め、深めてきました。さらに最近では“共生”の関係も視野にあるようです。

#### 【活動の将来】

RKKの将来をイメージし、次世代に繋がる施策(活動、人材等)が今後、RKKにとって非常に重要との意見がありました。

#### 【地区交流会の重要性】

地区交流会の活動として、会員間の情報交換はもちろん、RKK全体の情報共有、地区自らの人材の確保や留学生支援・交流の推進等が議論されました。

#### 【創立20年記念事業について】

上記の意見から、  
・多くの会員が関わり、交流できるもの、  
・RKKの将来に繋がるイベント、  
・会員と留学生が集い、夢を語る場、  
・地区交流会でもRKKの将来を考える機会を設ける、等の取り組みが望まれるようです。  
創立20年記念事業としては、イベントと記念誌を軸に記念事業の検討が望ましいとの意見がありました。これらご意見を基に具体的計画を検討できれば、と考えます。

Recently, there was the opportunity to talk freely with members about the project to celebrate 20 years of RKK's founding. We received the following opinions about not only the project but also the future of RKK.

・ In relation to international students, we need to encourage further support, exchange and familiarity.

・ It is important now and in the future to work on measures to continue our activities.

・ The area meetings play an important role as the basis of RKK's activity, so active efforts by each area are required.

・ From the above, it is desirable that the project of 20<sup>th</sup> anniversary should be the event as below: where many members communicate with each other; which will lead to the future of RKK; and where members and students gather and talk about their dreams.

・ It is expected that the event and the issue of memorial magazine will be mainly considered for the project.

Taking these opinions into account, I hope we could examine concrete plans. (Translated by Azusa Sugita)

※上記英訳は、左記の要約文です。

※This is a short summary of the original text.

## お知らせ

### ● RKK 通常総会および懇話会 ●

開催日: 5月6日(日)

場 所: かながわ県民センター (R301)

時 間: 総会(13:00~14:00)

懇話会(14:15~16:00)

テーマ「RKKと私 昨日、今日、明日」

### ● Star Festival at HIRATSUKA ●

Date: July 7th(Sat) 2018

Meeting time & place

12:15 at Hiratsuka Citizens Activity Center

For details, please scan this code



### ● Visit to History and Today of Kirin Beer ●

Date:

June 23rd, 2018 (Sat.)

Meeting:

9:45 a.m. at Motomachi-Chukagai Station

of Minatomirai Line

Place:

Birth place and today's Yokohama plant

of Kirin Brewery

For details, please scan this code and find the above event.

Please register for participation.



# 留学生のたより



## にほん しき たの 日本の四季を楽しむ

はな ゆきち はる  
花の雪散る春のあけぼの

だん しょぎょう  
段 書 曉 (中国) 早稲田大学



『桜の下で待っている』

という本を買った。  
ページ色の表紙には、薄  
ピンクの雲みたいに、桜がふ  
わりと咲いている。

そろそろ、桜の季節にな  
る。この本も旬のものと言  
えるだろう。

日本での早春は、今回で三回目になる。三年前、交換留学生として、ここで一巡りの春夏秋冬を体験した。そして、去年四月に早稲田の正規生になってから、ちょうど一年になる。日本での一年は、365日という冷たい数字ではなく、彩った四季である。桜の春、花火の夏、紅葉の秋、イルミネーショ

ンの冬。光から闇へ、闇から光へ四季の移行。人間もその一員として、自然と共に呼吸している。

中国出身の私は、昔ヨーロッパで留学した経験もあるが、日本人のように季節に寄り添って暮らす民族は見たことがない。この自然は、単なる都市生活の背景ではなく、人々の日常生活に深くしたり、さらにそれを組織したりする能動的な存在だと思ふ。花見や花火などの自然の風物詩は人々を集め、温かい人間関係を作り、寂しい心を癒してくれる。

日本の四季に、心から感謝している。なぜかという、春を待つという、久しぶりのわくわくする気持ちは、この上ない宝物だからだ。(原文のまま)



## Studying and living with my family in Japan



My name is Sherif Shokry I came from the country of 7000 years of civilization, Egypt. I'm a third-year Ph.D. student at Yokohama National University. I also got my master degree from the same university 3 years ago.

Because my life goal is to facilitate other people lives and make their life much better, I decided to study transportation engineering. Many people may think that civil engineering is only focusing on construction, however, the word civil itself refers to "civilization". So civil engineering is a big umbrella, which covers a lot of fields such as structural engineering, hydraulics engineering, geotechnical engineering, and transportation engineering.

I was always fascinated by Japanese arts, culture and how the Japanese history could influence each era through arts. Myself, I decided to study in Japan, because I was always so much interested in Japanese arts and culture as well as, the Japanese people great manner, especially, the great hospitality to the foreigners. On the other hand, as a Muslim, Japan is a very safe place to live with my family without any kind of disturbance from the society as it happens in other developed countries. It

### Sherif Shokry (エジプト) 横浜国立大学大学院

was heart-warming seeing my three kids grow and share their dreams with their Japanese friends with an amazing education system. In order to build up a close relationship with the Japanese society, I joined RKK group since I came to Japan in 2013. With my RKK partner, Mr. Hagiwara, my family and I could enjoy our life in Japan with the warm guidance. He was always there raising me up and facilitates many difficulties for me and my family. Not only by teaching Japanese language but also by supporting our daily life in many ways. During these three years, my family and I could get involved in the Japanese society through participating in different events organized by RKK such as Ohanami and Tanabata festivals. I highly appreciate the support my wife received during our set of twins' birth in 2014. It would not be easy to deliver a baby in a country where different language and culture without the physiological support and warm kindness we received from RKK.

Finally, I would like to express my cordial appreciation to all RKK members for the warm hospitality and continuous guidance. Indeed, words cannot truly express my appreciation and pass my hearty thanks to my RKK partner, Mr. Hagiwara.

## 就活情報支援委員会



就活中の留学生との語り合いに役立つ情報を提供しています

2019年春卒業予定と、2018年秋卒業予定の留学生のなかで日本での就職を希望している学部生、大学院生は、学業と就活で大変忙しい時期を過ごしています。大企業の多くが3月から会社説明会とエントリーシートの受付を開始して、今やその真っ最中にあるうえ、6月に解禁となる筆記試験と採用面接に向けた準備も進めなければなりません。一方、経団連に加盟しない外資企業、IT企業、小規模企業では、採用活動が上記よりもっと前倒して行われていますので、特に留学生には大事な時節と言えます。

就活情報支援委員会ではこのような就活留学生と接している会員の皆さまに、以下のような活動で各種情報の提供と相談を行っています。

就活情報支援委員会 岩瀬暢男

「就活支援情報メール」を毎月2回配信しています。タイムリーな就活支援情報や、会員からの要望に応じた情報をお送りしていますので、配信をご希望の方は委員会までお知らせください。

宛先: rkkshukatsu@yahoo.co.jp

「就活サロン」を毎月1回、県民センターで開いています。情報を委員会から一方的に受け取るだけではなく、関心をお持ちの会員が自由に集まって意見と情報の交換を行い、また就活中の留学生からの直接の相談の場となっています。会員の参加は自由で無料です。

「委員会アーカイブ <http://coherent-lab.extrem.ne.jp/shukatsu/>」ではキーワード入力によって関心のある事項の情報をじっくりと入手することができます。

## グループ活動だより (中国語学習グループ)



### 中国旅行を楽しみに必死で勉強

毎年、中国旅行をしているというのを聞いて、私も行きたい！と軽い気持ちで中国語学習グループに入れていただきました。アルファベットより漢字の方が親和性があるし、すぐ覚えるのではと思っていたら大間違い。簡体字は日本語の漢字と微妙に異なり、単語の意味も似て異なるものもあるし、発音は全く違うし、中国語のリズムにはついていけません。

大変なところに入ってしまったと思いましたが、教室のみなさんが大変温かくフォローして下さり感激しています。なんとかみなさんのお尻にくっついていられるようにと何冊かの本を買込み、必死で勉強しました。しかしながら、今なお、聞き取れないし、発音やリズムに振り回され四苦八苦しています。

中国旅行もきな臭い政治情勢で昨年は実現せず、がっかりしました。今年はなんとか連れて行ってもらいた

中国語学習グループ 水沼 早苗

い、それまでに相手の話す言葉を多少でもわかっていたのですが、教室のお仲間がみんな良い方々なので、中国語学習グループが長く続くことを願っています。



# グループ活動だより（日本語支援グループ）

## ブラッシュアップ講習会

### 講習会を開催して

さる2月の土日、3回に亘り第8回目の「日本語の教え方ブラッシュアップ講習会」が開催されました。参加者は25人で薄井先生との応答を交え、和やかな雰囲気の中で進められました。

1日目は受身・使役・使役受身を中心とした誤用の多い表現について、2日目は読み方をどう教えるか、3日目

日本語支援 G 古谷 清子

は聴き方・話し方をどう教えたらよいかと言ったテーマでお話を伺いました。多様な教科書の紹介やネットを駆使した豊富なサイトのご紹介、また文脈の理解を助けるイラストなど、すぐに役に立てて頂けるのではと思います。



### 受講者の声

二月中、三回に渡って実施された「日本語の教え方ブラッシュアップ講習会」に参加致しました。講師の先生のお人柄による所も大きいのですが、終始和やかな雰囲気中で、二時間があっという間に過ぎてしまいました。特に、視聴覚教材を含む中・上級者向けの日本語教材を多く紹介して頂きましたので、今後私も現場で随時活用することになると思います。

また、ピンポイントに絞った『誤用の多い表現』も大変参考になりました。今後もし、『助詞の使い方』『促音便、撥

梅田 由美子

音便を含む音便変化に関する系統的教授法』『濁音と清音とを区別する発音方法と聞き分け方』『出身国別の教授法の違い』等の講座があれば、ぜひ受講したいと思います。

留学生も含めて、日本は今後更に多くの外国人を受け入れることになると思います。より効果的な日本語教授法は、様々な場で必要になってくることでしょう。私も少しずつスキルアップを目指したいと思っています。

## 囲碁交流会

### For International Students from RKK Go Meeting

What is the Go? It is an old Asian mind sport using about 42cm x 42cm board and small White/Black stones with more than 4000 years history. However, it is played in worldwide, today.

It uses a small board, but the board is the cosmos, in fact.

We open Go meeting as below, and welcome Go experienced players or inexperienced persons who are interested in Go to our meeting.

1. Location: Kanagawa Kenmin Center 2F KANAFAN STATION (5minutes from JR Yokohama Station)
  2. Time: 2nd and 4th Saturday, 1pm to 5pm
  3. Free of charge
- For more information, mai i to Kesajiro0822@yahoo.co.jp (Haruo YAMAGUCHI)

### 会員の皆様へ

私たち RKK 碁交流会は、碁の経験者、未経験者の皆様のご参加をお待ちしています。会は下記の通り開催されます。

1. 場所: かながわ県民センター 2F KANAFAN STATION
  2. 日時: 第2、4土曜日 1時～5時
  3. 無料
- 詳細情報、あるいはご質問のある方は kesajiro822@tahoo.co.jp (Haruo YAMAGUCHI) にメールをお願いします。



## グループ活動だより (日本語支援グループ)

わたし にほんごしえん  
私の日本語支援



こくさいこうりゅう 国際交流への貢献と共に  
ごうけん とも  
きちよう じんせいけいけん 貴重な人生経験にもなる活動として  
かつどう

きたらく しまだ のぶひろ  
北地区 島田 信広

レッスンは、フリートーク、日本語テキスト、ロールプレイなどで構成し、読む・聞く・書く・話すを織り交ぜて進めています。テキストは、留学生の日本語レベルに応じて使い分けています。PC を使って、レッスンの内容を記録し、最後の振り返りに利用しています。

今まで二人の留学生を担当しました。初めは、モンゴル出身の留学生で、彼は国にいる家族のため、必死に日本語の勉強をしていました。体を壊さないか心配でしたが、レッスンが楽しいと言ってくれて、私も元気をもらいました。

二人目は、中国出身の留学生で、現在も支援を

実施中です。彼女は既にN1を取得済で、上級テキストによるレッスンや、卒論の添削などを行っています。論文は、中国の計画出産政策に関するもので、内容の理解にとっても苦慮しておりますが、やりがいもあります。これまでの支援を通じて、国際交流や親善に微力ながら

も貢献出来たことは嬉しい限りです。また、自身の貴重な人生経験になっており、関係者の皆さまへの感謝の思いとともに、引き続き活動に取り組んで参ります。



\*\*\*\*\*



支援を受けた留学生の声

### My anxiety disappeared when I met RKK volunteer group

Ong Truong Ich (ベトナム)  
Infrastructure Management Program (IMP)  
横浜国立大学大学院



My name is Ong Truong Ich. In fact, my first name is Truong and my last name is Ong. My friends call me Truong-san. But somehow, in my laboratory, my lab-mates call me Ichi-san. My Professor used to call me Ong-san, but now he calls me Ichi-san as other lab-mates do. I am from Vietnam. When I was a kid, I knew Japan through the interesting pages of comic books (Manga). I wished to go to Japan for one time in my life to see cherry blossom by my eyes or visit spectacular places that were drawn in these books. And now my dream comes true. I come to Japan as a Yokohama National University (NYU) student. But being so different from an eager child, I was so anxious when I first landed on Japan. I

cannot speak Japanese although I learned Japanese before I came. I was so nervous as well that I cannot get used to the Japanese culture. Fortunately, my anxiety disappeared when I met RKK volunteer group. They offer me a chance to practice Japanese and experience Japanese culture. And I met my Japanese tutor, Yano sensei. He is an excellent and dedicated tutor. By studying with him, I have a chance to improve my Japanese and experience Japanese culture like cherry blossom viewing, Japanese tea and sake, etc. Thanks to RKK, I can have an easy life in Japan for last almost two years. If I have a chance to come back Japan after my graduation, I wish to study and experience Japanese culture with RKK for one more time.

## はなみかい お花見会

夏を思わせる好天のもと、こども自然公園（大池公園）で恒例のお花見会が開催されました。満開の桜の下、8か国から17人の留学生とその家族、日本人26人、総勢43人の参加を得、盛大に行われました。

日本人会員が準備した数々のお弁当に加え留学生



文化・ファミリー交流 G 徳屋英生  
が用意した各国のお国料理が花を添え国際色あふれる楽しくも賑やかな食事となりました。飲み物、お酒、料理、お菓子などでお腹がいっぱいになった後、みんなで桜などの歌を歌い春の一日を楽しく過ごしました。来年の再会を祈念して散会しました。



### 留学生の声

ONG TRUONG ICH (ベトナム) IMP Scholar - Yokohama National University

One has said "No matter how long the winter is, the spring is surely followed". This year, the winter in Japan was so strange and long that some people said that they have not ever seen such winter before. But the worse the winter was, the more beautiful the following spring is. I have stayed in Japan for almost two years and this year is the most wonderful spring I have experienced. It is a big mistake if one comes to Japan without either awareness of cherry blossoms so-called Sakura, a symbol of Japan spring, or the Sakura viewing party event (Ohanami), the most interesting event of Japanese in the spring. Thanks to RKK, a volunteer group supporting international students in Yokohama city, I had opportunities to experience two interesting "Ohanami" parties for two years. Came to the

party, I had a chance to meet other international students in Yokohama, even Vietnamese students that I have never met before. Came to the party, we sit together and used traditional foods from other countries made by other international students while enjoying the cherry blossom. We chatted together about the life as well as difficulty we faced in Japan. This is a chance for us to deliver and exchange our thoughts about Japan and other countries. We ended up the party by singing together and both times we all sang the song "Sakura". I think that it is the most famous song of Japanese about cherry blossom. Perhaps, that was my last Ohanami party in Japan. I will always keep these beautiful memories for my whole life.

## よろしくお願ひ致します

**賛助会員のみなさまへ：ご支援ありがとうございます。**

周 亜萍、小久保佐恵子、杉田あずさ、鈴木輝夫  
佐々木紀長、深田昌子（敬称略）

**新入正会員のみなさまへ：よろしくお願ひします！**

岡田容子（秦野市）、中川和子（旭区）、田代真（西区）（敬称略）

## グループ活動だより（社会・工場見学グループ）

2018年3月27日実施

第65回 国立印刷局 小田原工場

### 国立印刷局の見聞

日本の紙幣製造技術の細かさに感嘆

趙 曠千恵(チョウ ギチエ)中国 横浜国立大学大学院



私は趙 曠千恵と申します。横浜国立大学の修士2年生です。二年前に学校で偶然RKKのパンフレットを見て、入会申請書を出してから、RKKのみんなに出

会いました。紙幣は私たちの生活に不可欠なものです。それで紙幣の偽造防止技術に興味を持ち、今回の国立印刷局の見学に参加させていただきました。

JR「国府津駅」で降りてバスで行きました。途中、道路の両側に桜がきれいに咲いていました。国立印刷局は紙幣だけではなく、官報、パスポート、切

手、印紙などにも偽造防止技術を使用します。ビデオを見て紙幣の製造プロセスがよくわかりました。係員の詳しい説明を聞きながら、紙幣に触ってみて「潜像模様」と「マイクロ文字」を探しました。偽造防止のため印刷段階だけではなく、用紙とインキの製造段階から特殊技術を用いるとは思っていませんでした。もう一つ面白い体験は1億円の高さを体験できるコーナーでした。珍しい体験なのでみんな順番に並んで1万円の額面の紙幣で1億円を持ち上げてみました。その重さを推測し掃ってから自分で調べてみると、10キロと分りました。

今回の見学を通して日本の紙幣製造技術の細か

さに感嘆しました。あらゆるところに細心の注意を払っていました。ここで製造された紙幣は日本銀行に納められ、その後日本全国に流通します。重要な役割を果たすこんなところを見学できたことは、貴重な体験でした。（原文のまま）



1億円

### RKK 社会・工場見学 G の報告

見学の目玉である一万円札の印刷機が、臨時のメンテナンスで停止中という想定外の事態に遭遇しましたが、ビデオや模型を使った説明で何とか皆さんに納得して頂きました。工場内は撮影禁止ですが、係の方のご好意で、工場内の満開の桜をバックに集合写真を撮ることができました。（山口 記）

## おもな活動(2018/2から2018/4まで)

### スタッフミーティング

◇3/18 午後、サポートセンターR604にて24人のスタッフ参加のもと、2017年度第4回スタッフミーティングが行われ、活動グループ、地区交流会、委員会それぞれからのC&C(報告・連絡そして相談)を実施した。またディスカッションタイムは、「20周年記念事業」について意見交換をした。

### 地区交流会

- ◇東地区: 3/11に川崎市市民活動センターにて7人での交流会および懇親会を実施。
- ◇西地区: 1/28に16人の参加で交流会を実施。明治学院の戸塚祭への参加推進中。
- ◇南地区: 1/20に10人が参加して中華街のレストランで交流会を実施。JICA留学生へ支援推進。
- ◇北地区: 3/10に新入会員も含め10人が参加し交流会を実施。ドーミー二俣川でのリクルート推進。
- ◇中央地区: 2/25にカナファンで7人が参加した交流会実施。
- ◇湘南地区: 3/16に新入会員を含め11人の参加で交流会を実施。

### 活動グループ

- ◇日本語支援G: 日本語の教え方ブラッシュアップ講習会は、25人の受講で、無事終了。
- ◇文化・ファミリー交流G: 1/5の横国大IMPでの歓迎会参加。4/1の二俣川でのお花見会には43人参加。
- ◇中国語学習G: 3月からのコースは10人が参加。夏の中国研修旅行を企画中。
- ◇社会・工場見学G: 3/27の国立印刷局小田原工場見学会には24人が参加。

### 委員会

- ◇会員委員会: 3/18 マッチング検討会を実施。新入会員の受入れ、マッチング業務の推進。
- ◇広報委員会: RKKニュース71号の編集。ホームページは適時更新。メール一括配信。
- ◇就活情報支援委員会: 3/8に委員会を実施。就活支援情報メールの定期発信と就活サロンの運営展開中。
- ◇企画委員会: 夢ファンド協力推進。
- ◇会計委員会: 月次精算・決算作業。講習会受講料振込管理。年会費納入管理。
- ◇事務室: 総会・理事会・スタッフミーティング開催準備。事業計画作成支援。会員委員会サポート活動。

## マッチング情報

### 過去8年間の推移

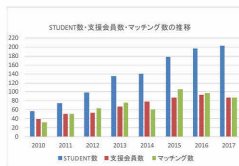
- ・2010年度から、2017年度までの日本語支援状況の推移を図示しました。
- ・人数等は、すべて延べで数えた数です。

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
STUDENT数	56	74	98	135	141	178	197	203
支援会員数	39	50	53	66	78	86	93	86
マッチング数	32	50	63	75	60	105	96	86

- ・マッチング数、支援会員数は、やや減りましたが、STUDENT数、平均支援人数は過去最高を記録しました。

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
平均支援人数	1.44	1.48	1.85	2.05	1.81	2.07	2.12	2.36

会員委員会 矢野 純







## 交流会後の親睦会も楽しみ

東地区 鈴木 隆

東地区には現在会員が14人、留學生が18名在籍しています。留學生の国籍はやはり中国の方が一番多くて11人、続いてベトナムが3人、インドネシアが2人、あとは台湾、コロンビアの方が各1人となっています。地区の活動としては年3回武蔵小杉の川崎市民活動センターで交流会を開催しています。普段はなかなか顔を合わせる事がないので、この機会に各自の留學生支援状況について報告、連絡、相談することになっています。

最近では3月11日に7人の方が集まって話し合いをもちました。今回は別のテーマとして RKK 創立20年記念事業に関する下打ち合わせの議事録も配布して皆さんと協議しました。またここ数年は交流会のあとには必ずお酒の入った懇親会を催しており、いつも楽しい会話が盛り上が

ります。今回は卒業シーズンという事もあり、2人の留學生の就職が決まり、1人大学合格、1人が大学院合格といった嬉しい話題に花が咲きました。東地区は地区の中で一番会員数が少なく、特に女性の数が少ないのが悩みのたねです。リクルートする事も心掛けていますが、なかなか結果が伴いません。会員皆さまのお知り合いの中で、活動に興味を持ち東地区にお住まいの方がおられましたら是非 RKK をご紹介下さい。



## ホームページをお訪ねください



ホームページは随時更新しており、「会員のひろば」も開設致しました。「会員のひろば」を通じて留學生に対する支援、交流体験の他、コンサート、映画、絵画など趣味の情報交換にも利用できます。

掲載希望の会員はメッセージを RKK 広報委員会スタッフにお知らせください。

投稿先 アドレス : [sugita1526@ybb.ne.jp](mailto:sugita1526@ybb.ne.jp)

掲載ホームページ: <http://rkk.world.coocan.jp/> または、[NPO RKK](#) で検索

ホームページへのアクセスには、右コードをスキャンして下さい。

広報委員会では会員の皆様からの寄稿をお待ちしております。

広報委員会



## トピックス

2018年中国留學生校友会新年会参加記

### 留學生との交流と出合いの機会として



横浜地区中国留學生校友会(呉華章会長(横国大院))の2018年新年会が2月4日に横浜市技能文化会館で開催され、参加しました。2月16日の中国での春節をすく前にして、祖国での様子を話題にしながらの懇親の会です。参加者83人の中で特筆することとして、学内に中国校友会が昨年発足した2大学(神奈川大学、東海大学)からの留學生の顔もあり、会場は熱気に包まれます。

RKK登録留學生となっている校友会も多く、また校友会

員同士での懇親の中でRKKの話題も出て、RKKへの入会の希望を持つ學生が今回は多くみられました。後半は伝言ゲームを楽しむ時間となり会場が盛り上がりがあります。RKKからの参加は今回、深水さん、山崎さん、布津さん、岩瀬でしたが、留學生との交流と新しい出合いの機会の一つとして次回は皆さんも一緒にどうぞ。

## 留学生の皆さんへ / For International Students

Let's join one-to-one Japanese language supporting program by volunteers.

- ・日常会話(Daily Conversation) ・ビジネス会話(Business Conversation)
- ・卒論、レポートの文書指導 (Writing Japanese Thesis & Report)
- ・新聞／書籍等の読解 (Reading Newspaper & Books)
- ・日本語能力試験 (Japanese Language Proficiency Test)
- ・就職活動 (Job Hunting ・ Entry sheets/Interviews)

Enjoy visiting plants/laboratories and participating in various cultural exchanges.

Contact : 津田 (Tsuda) e-mail: sakura\_tudakei@ybb.ne.jp

Home Page : <http://rkk.world.coocan.jp/>

Scan this code for getting application form



## 会員募集中



RKKの活動に興味をお持ちの方はホームページをご覧ください。

入会申込書はホームページ「入会案内」からダウンロードできます。

詳しくは、Home Page(Web Site)  で検索をお願いします。



## よこはま夢ファンド

横浜市には、ボランティア団体の支援を目的とした“よこはま夢ファンド”の制度があるをご存知でしょうか。

このファンドを通じてRKKの留学生支援活動を支援して頂きます。

ご協力をお願いします。

税制上の優遇措置など詳細は「よこはま夢ファンド」で検索して当該のホームページをご覧ください。(企画委員会)



## NPO法人 留学生と語り合う会

連絡先 : 〒245 - 0008 横浜市泉区弥生台 9-1-12-407 萩原 敦

Eメール : [rkk1025office@yahoo.co.jp](mailto:rkk1025office@yahoo.co.jp) Tel & Fax 045-813-8327

ホームページ : <http://rkk.world.coocan.jp/>

Friendship Association for International Students and Japanese Volunteers

RKK ニュース編集 : RKK 広報委員会 春号担当 杉田慶子 April 24, 2018

無断転載をお断りします。

